2020年 7月 15日　No.184　　発行責任者 田中 孝史

かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶんかべしんぶんかべしん

第184号
郵政産業ユニオン PIWU TOKYO

郵政産業労働者ユニオン東京地方本部
104-0031 東京都中央区京橋3−6−3
京橋通郵便局5F
TEL・FAX 03-3535-5447
piwutokyo@yahoo.co.jp

コロナ感染しない職場を

都内の郵政職場の感染状況をみて

7月4日、九州南部を襲った記録的な大雨で多くの犠牲者が出ています。郵政ユニオンは、被害にあわれた皆様に心からのお悔やみとお見舞いを申し上げます。

都内の郵政職場で 8局、13人感染

最近、東京都における新型コロナ感染症の新たな感染者が連日100人を超え、直近で200人を超えました。

郵便業は、多数の人との接触を前提とする種なだけに、感染のリスクを誰よりも負っています。郵政の発表によると、現時点においてコロナに感染した社員が勤務する郵便局は、全国26局、都内8局で石神井局、青梅局、小平鈴木二局、逓信病院、大森局、葛飾局、板橋ハッピーロード局、中野北局で、感染者数は13人です。

内訳は、内務社員3名、窓口担当8名、集配受託1名、その他1名。6名が確認された大森局は窓口担当です。

こうして見ると、不特定多数の来局者と日々接する窓口担当社員に感染が集中していることが分かります。感染経路が分からないことからはっきりしたことは言えませんが、局外で感染した人が分らないまま業務につき、それが感染拡大につながった、あるいはお客さんに感染者がいて、それが窓口担当者に感染させたことも考えられます。

検査を拡充し、感染拡大を防ぐべきだ

私たちは東京都にPCR検査を積極的に行うようにさせ、感染者を把握し、感染者を隔離、または入院させる等感染拡大を防ぐようにさせていく必要があります。それと共に、当局に職場で感染者を出さない取組みの一層の強化を求めておきます。

不合理な格差をなくせ

7月8日、全労連の争議支援行動が行われました。郵政本社前でも「郵政20条裁判」勝利に向けた要求行動を行いました。集団訴訟の原告が、「郵政20条高裁判決を職場に実施を」「非正規社員も人間らしい生活できる賃金を」と訴えました。

んぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶん・かべしんぶんかべしんぶんかべしんぶんか